

## 「生涯学習関連部門」事業計画

### 基本的事項

生涯学習関連業務において、本学における教育及び地域社会の発展に寄与する観点から、本センターが持つ研究開発機能を基盤にして、緊急且つ重要な事業、日常的に行う事業等に分類し、軽重をつけて実施することとし、次の 2 部門において生涯学習社会の形成に関してのセンターとしての業務を行う。

- ① 大学開放推進部門において、公開講座・公開授業及び県民・学生への現代的課題への対応に関する学習機会の提供等の大学開放を推進する。
- ② 生涯学習支援システム部門においては、県内の生涯学習行政や高等教育機関、各種活動組織等とのネットワーク化による県民の生涯学習を支援する。

### 平成 23 年度重点施策

中期計画 2 年次にあたり、本センターが平成 22 年度に策定した「連携 GP 等への取組及び地方自治体をはじめとする地域の関係機関との連携を進めるとともに、これらの取組を推進するための体制整備の方針」の具現化を目指す。さらに、平成 23 年度計画では「学習機会提供と学習成果活用の接続、地域における接続ネットワークの形成に重点的に取り組む大学開放事業を企画し、事業の方向性と研究開発を行う。」としているため、これまでの実践を基盤にして本年度の重点施策を次の通りとする。

- ① 大学開放の事業の重点施策として、大学連携 GP 終了に伴い、「とよまなびコンソーシアムおおいた」の方針に従って、大分地域大学等との連携を促進するなど、その中核的な役割を担い、自主的な連携講座の実施等に向けた積極的な取り組みを行う。
- ② 社会教育をとおした生涯学習社会の実現に向けて、今求められている家庭、学校、地域社会の協働システムづくりを通じた青少年の健全育成と大人社会の再構築をめざした、地域総参加のまちづくりを推進しつつ、関係団体・機関等による「大分県『協育』ネットワーク協議会」の設立を目指す。
- ③ 学生のキャリア教育を生涯学習の視点から推進する、「学習ボランティア『フォーバル』」や企業体験等の活動を推進する。

## 1. 大学開放と学習機会の提供

本学が持つ高等教育機能を発揮し、県民及び学生に対して直接的に様々な学習機会を提供する。

### (1) 公開講座

公開講座は、各学部が実施する講座及び、本センターが現代的な課題に対応して実施する主催講座、市町村教育委員会や他大学等と協同で行う連携講座で構成される。

#### 1) 学部主催講座

各学部・センターが持つ専門的・学術的な教育内容及び学部横断的・研究開発的視点から社会的ニーズに即して開設する。

4 月末現在：4 講座実施予定 ※追加分として調整中の学部有

#### 2) センター実施講座

5 月 19 日現在：18 講座実施予定

### (2) 公開授業

公開授業は、正規の授業を開放して学生と共に専門的な教育内容を体系的に学ぶ場を提供するものであり、各学部やセンター及び個々の教員からの申請で実施する。

前期：53 科目 後期：未定

### (3) センター事業

生涯学習社会形成の方策として、現代的な課題に関する講座の開設や調査研究を通じた地域貢献と学生への学習支援、及び市町村等との連携による地域が抱える課題に対する学習支援、指導者育成等を行う。

#### 1) 学習機会提供事業

##### 1. 主催講座

##### 1) センター企画講座

前期実施分	講座	後期実施分
①身近な大分の化石収集		①「協育」アドバイザー養成講座（初級）
②大分再発見講座～子どもふるさと体験学イン国東～		②「協育」アドバイザー養成講座（中級）
③大人の遠足～大野川 水の旅～		※その他、今後企画する。
④大分の里海と里山①「土と水に根ざした農家体験ツアー」		
⑤大分の里海と里山②豊穰の里海体感講座		
⑥将棋講座		
⑦「協育」アドバイザー養成講座（上級）		

##### 2) 学習ボランティア「フォーバル」企画講座（大分大学附属中学校PTAとの共催）

- ①大分大学附属中学校「サタデースタディー」～楽しい「数学」「英語」体験会～
- ②その他

##### 2. 連携講座

##### ①「米水津塾」（連携先：佐伯市教育委員会）

○佐伯市米水津地区等の住民を対象として、地域の課題を学び、地域活動に繋げていくとともに、本学での学びや交流を行う。（6回講座）

##### ②「地域社会と学校との連携推進講座」（連携先：未定）

○地域住民の学校教育活動を支援した子どもの健全育成とともに、大人社会の再構築を目指す地域ぐるみの取り組み方策を支援する講座（4会場）

##### ③豊の都市まなび直し講座（連携先：大分市教育委員会）

○大分市の事業を受託して、大分市民を対象にし、自然や社会、人的環境等とどう関わりながら健康な暮らしを営むのかに関する「今から取り組む実年期の健康なくらし」を大分大学教員や市内の医師等によって実施する。（6回講座）

##### ④大分地域大学等連携講座

「とよのまなびコンソーシアムおおいた」の生涯学習支援事業において、大分地域大学等が連携して開設する講座のうち、本学が企画する講座を4講座実施する。

※他大学が企画する講座へ2講座参加する実施する予定。

〈本学企画講座〉

- 「大分再発見講座」～子どもふるさと体験学イン国東（再掲）
- 「大分の里海と里山」（再掲）
- 「多文化共生社会のために」（4回シリーズ）
- 「『協育』アドバイザー養成講座」（再掲）

### 2) 生涯学習指導者研修事業

#### ○「協育」アドバイザー養成講座の実施

生涯学習行政においても現代的な最大の課題として取り組んでいる「家庭、学校、地域社会の教育の協働」を推進する中核的な人材の養成を行い、学校や地域での子どもの健全育成及び大人社会の再構築を推進する講座を実施するとともに、修了生によるネットワーク化を促進する。

- ①（基礎編）「協育」アドバイザー基礎研修「キャリア教育コーディネーター研修」：11月頃実施
- ②（中級編）「協育」アドバイザー専門研修：基礎編修了者で希望する者を対象に3月頃実施
- ③（上級編）「協育」アドバイザー実践研修：基礎編・中級編修了者で希望する者を対象に9月頃実施

④修了者のネットワーク化

※修了者が、それぞれの職場や地域での日常的な活動を充実することや、本県全域に「教育の協働」を普及するために、活動情報の収集・提供や各種研修事業、実践事業等を行う「大分『協育』アドバイザーネット」の育成を図る。

### 3) 学生の生涯学習機会の提供

#### ①学習ボランティア「フォーバル」活動の推進＝

本センターで組織する学生を中心とした「学習ボランティア『フォーバル』」のボランティア活動を推進し、学生のキャリア教育、生涯学習を支援するために、各種交流会・研修会等の社会教育事業等への参加促進とボランティア活動の推進を行う。

- 学習ボランティアの登録と学習ボランティア研修会の実施
- 各種学習ボランティア活動への参加促進
- 「学習ボランティア『フォーバル』」の企画事業の実施

#### ②「中小企業の魅力大発見」プロジェクト事業

経済産業省が実施する「産学協働教育を通じた中小企業の魅力発信事業」の一環として、生涯学習・社会教育に関する教養教育の授業の「キャリアデザイン入門」と「成人教育方法入門」の受講生の内希望する学生30名程度を対象に、キャリア教育に関する実践的な研修講座を開設する。

- 連携先：大分県「協育」アドバイザーネット  
一般社団法人くまもと教育プロジェクト  
大分県中小企業家同友会

- 事業内容
  - ・講義形式の講習 90分×10回
  - ・3人1組での取材活動とレポート作成

### 4) 大学教育と生涯学習の接続・連携

#### 【生涯学習・社会教育に関する教養教育の授業の実施】

- |  |       |
|--|-------|
| ①生涯学習論入門：教養教育科目 主題：I 分野：社会               | 岡田    |
| ②社会教育から見た「教育の協働」：教養教育科目 主題：I 分野：総合       | 中川    |
| ③成人教育方法入門：教養教育科目 主題：I 分野：社会              | 中川    |
| ④学習ボランティア入門：教養教育科目 主題：I 分野：総合            | 中川・岡田 |
| ⑤アカデミックスキルー社会教育計画を題材にー：教養教育科目 主題：I 分野：総合 | 岡田    |
| ⑥大分の水Ⅰ：教養教育科目 主題：IX 分野：総合                | 岡田    |
| ⑦大分の水Ⅱ：教養教育科目 主題：IX 分野：総合                | 岡田    |
| ⑧里海と里山Ⅰ：教養教育科目 主題：IX 分野：総合               | 岡田    |
| ⑨里海と里山Ⅱ：教養教育科目 主題：IX 分野：総合               | 岡田    |
| ⑩キャリアデザイン入門：教養教育科目 主題：I 分野：総合            | 岡田・中川 |
| ⑪プロジェクト型学習入門：教養教育科目 主題：I 分野：総合           | 岡田    |
| ⑫大分大学を探ろう：                               | 岡田    |

#### 【学部の授業や講習との接続】

- 教育福祉科学部専門科目
  - ①教育本質論（後期） 岡田
  - ②教師学（1年生対象） 中川

③教師学（3年生対象）	中川
④中学校学級経営論	中川
○講習	
教員免許状更新講習：「学校、家庭、地域の協働方策」	岡田
教員免許状更新講習：「教育の最新情報」	中川
教員免許状更新講習：「社会教育と学校教育の協働」	中川

**【概算要求やGP事業】** 岡田

○GPプロジェクト

・大学教育・学生支援推進事業【テーマA】大学教育推進プログラム「水辺の地域体験活動による初年次教育の展開－学生の社会性向上をはかる総合的教養教育の実践－」

※プロジェクトの推進を図る事務局のメンバーとして、プロジェクトの企画・運営全般に関与。

特に、学生教育のプログラムに小学生等を参加させ、交流による教育効果を生み出す部分（公開講座等として実施）については主導的に関与。

○概算要求

・「動機付けと形成的評価を重視した学士課程教育開発－学生のふり返りと見通しを促すシステム開発－」（平成22年度～24年度）

※主管センターとして取り組みを推進する必要がある。具体的には、全学教育機構運営会議と連携してプロジェクトを推進する。

5) 情報収集提供・学習相談活動

**【情報収集・提供】**

①センターホームページの活用

平成22年度からリニューアルされた生涯学習に係るホームページを効果的に運用して、当センターが実施及び関与する生涯学習に関する事業等の情報、県内外の生涯学習に関する情報をホームページ上で学生や広く県民へ紹介する。

②紙媒体の活用

事業案内や調査研究報告等について関係者へ紹介する。

**【学習相談】**

①県民の生涯学習相談活動を行う。

②社会人学生・学生の生涯学習相談活動を行う。

(4) 学内のネットワーク化

①部門会議の充実

部門会議において、生涯学習に関する業務及び生涯学習の振興に関する協議・研究を行う。

②生涯学習支援に係る教員のネットワーク化

公開講座等の学習機会の提供や調査研究等の充実のために、趣旨に賛同する教員のネットワーク化を進める

2. 地域生涯学習支援システムの整備

本センターの役割として、県民の生涯学習を支援するシステムづくりや、その中で重要な役割を果たす社会教育関係職員、指導者・ボランティアなどの力量の向上に取り組むことで、間接的に地域住民の学習を支援することも重要であることから、そうした連携のシステムをとおしての地域貢献を行う。その際、本センターが平成22年度に策定した「連携GP等への取組及び地方自治体をはじめとする地域の関係機関との連携を進めるとともに、これらの取組を推進するための体制整備の方針」及び、平成23年度計画である「学習機会提供と学習成果活用の接続、地域における接続ネットワークの形成

に重点的に取り組む大学開放事業を企画し、事業の方向性と研究開発を行う。」ために、生涯学習支援誌システムとしてのネットワーク化の取り組みを行う。

なお、講座等の実施を伴う事業は「1. 大学開放と学習機会の提供」にも記載している。

## (1) 生涯学習支援ネットワーク化と共催事業の推進

### 1) 「大分県『協育』ネットワーク協議会」の設立

「学習機会提供と学習成果活用の接続、地域における接続ネットワークの形成に重点的に取り組む大学開放事業の企画」の1つとして、生涯学習社会を目指し「教育の協働」の趣旨に賛同する行政・機関・団体（グループ）・学校・企業等のネットワーク化を図るための協議会の設立を目指す。

### 2) 生涯学習推進検討会議の推進

平成17年以来休止していた「大分地域大学等生涯学習協議会」に代わって、同趣旨で組織する「とよのまなびコンソーシアムおおいた」の生涯学習分科会において、大分地域の高等教育機関が連携した講座や情報提供等の取り組みを検討することとする。

### 3) 「大分県『協育』アドバイザーネット」の育成

「協育」アドバイザー養成講座の修了生で組織した「大分県『協育』アドバイザーネット」のNPO化及び組織として行う活動への支援を行うとともに、本センターの各種事業に関する協働者としての連携を拡大する。

### 4) 第5回地域発「活力・発展・安心」デザイン実践交流会の共催

東国東デザイン会議が主管する実践交流会の共催機関として企画、運営に参画するとともに、学生の発表・学習ボランティアの場とする。

### 5) 大分県生涯学習見本市の開催（予定）

- ①実践交流見本市：第5回地域発「活力・発展・安心」デザイン実践交流会（再掲）
- ②「協育」見本市：教育に関するニーズとシーズをマッチングする教育資源見本市の実施

### 6) NPO法人大分水フォーラムとの連携事業

NPO法人大分水フォーラムと連携して、水を中心とした環境学習の共同事業を開発・実施する。

## (2) 県及び市町村教育委員会とのネットワークづくり及び共同・連携事業

県及び市町村等が地域の課題に対応して実施する生涯学習・社会教育事業に対して、本センターが持つ機能を生かして、事業の受託やノウハウの提供、人的な支援等に関する共同・連携を行う。

### 1) 県教育行政との連携

県教育委員会との定期的な情報交換会、県が主催する会議等への参加、各種情報の提供等を行い、研究と施策の融合を図るよう連携を強化する。

#### 【県教育委員会事業】

- ①生涯学習・社会教育施策への支援
- ②生涯学習・社会教育指導者研修事業への支援
- ③調査研究事業への参画

#### 【県立社会教育総合センター等事業】

- ①生涯学習・社会教育指導者研修事業への参画
  - 「生涯学習支援リーダー養成講座」の企画への参画と講座における講義等
- ②調査研究事業への参画
  - 生涯学習・社会教育に係る調査研究事業への参画と共同研究

## 2) 市町村教育行政との連携

市町村教育委員会主体となった講座の開催や連携のための協議の場の設定するとともに、各種情報の提供等をとおして、効果的なネットワークを構築する。

### ①「米水津塾」(再掲：佐伯市教育委員会)

佐伯市米水津地区等の住民を対象として、地域の課題を学び、地域活動に繋げていくとともに、本学での学びや交流を行う。(8回講座)

### ②豊の都市まなび直し講座 (再掲：大分市教育委員会)

大分市の事業を受託して、大分市民を対象にし、自然や社会、人的環境等とどう関わりながらして健康な暮らしを営むのかに関する「今から取り組む実年期の健康な暮らし」を大分大学教員や市内の医師等によって実施する。(6回講座)

### ③その他

県内市町村の生涯学習・社会教育施策及び生涯学習・社会教育指導者研修事業等への支援や調査研究事業への参画

## 3) 生涯学習・社会教育事業共同開発

事業名：「中小企業の魅力大発見」プロジェクト事業 (再掲)

経済産業省が実施する「産学協働教育を通じた中小企業の魅力発信事業」の一環として、学生30名程度を対象に、キャリア教育に関する実践的な研修講座を関係団体と共同実施をする。

- 共同先：①大分県「協育」アドバイザーネット
- ②一般社団法人くまもと教育プロジェクト
- ③大分県中小企業家同友会

## 4) 団体、機関、大学等との連携・委員への就任

①NPO法人「大分水フォーラム」の活動の推進のための事務局員	岡田
②「子育てネットワーク大分」代表 (子育てに関わる研修事業等の企画・運営)	岡田
③地域発『活力・発展・安心』デザイン実践交流会」委員及び事務局員	中川・岡田
④「とよのまなびコンソーシアムおおいた」の生涯学習分科会委員	中川
⑤大分県社会教育委員	岡田
⑥由布市指定管理者選定委員会委員長	岡田
⑦大分県立社会教育総合センター調査研究委員会委員	岡田
⑧大分市あなたが支える市民活動応援事業選考委員会委員	岡田
⑨中国・四国・九州生涯学習実践交流会大分県実行委員	中川
⑩国立教育政策研究所社会教育実践研究センターでの研修プログラム講師・研究委員	岡田
⑪大分県協働推進会議委員	岡田
※その他、今後の要請に応じて対応を検討する。	

## 3. 生涯学習に関する調査研究計画 (予定)

(1) 家庭、学校、地域社会の「協育」ネットワーク構築の推進に関する調査研究のⅠ・Ⅱ・Ⅲから、次のテーマで分析する。

- ①「地域コミュニティの形成」に関して、教育の協働がもたらす効果とその方策に関すること
- ②教育の協働に果たす「エリア・コーディネーター」と「テーマコーディネーター」の役割と連携に関すること

(2) 教育の協働に関する事例研究 (大分県立社会教育総合センターとの共同研究)

(3) その他

【参考資料】生涯学習の推進に係る大分大学への市町村の期待（H20調査）

